

FC-2000用アプリケーションソフトウェア (5種類)
アプリケーションソフトウェア HiperSketch(FC-100)
土木施工向けソフトウェア Poket-3D及び 3D-Office

FC-2000用アプリケーションソフトウェア (5種類)
～工事、測量現場における操作性、視認性などユーザーインターフェイスを迫及～

《概要》

近年の測量、土木現場において、データコレクタは測量機器の操作に必要な不可欠な機器となっておりますが、市販 PDA (Personal Digital Assistant) の普及に伴い、そのアプリケーションソフトウェア市場においては多種多様なメーカーとそのアプリケーションソフトウェアの出現により、競争が激化しております。

当社は独自のデータコレクタ FC-1000/FC-100、及びこの度新発売する FC-2000 などの開発により、その耐環境性、操作性で高い評価を頂いておりますが、その利用分野に応じた豊富なアプリケーションソフトウェアの開発があつてこそ、常に業界リーダーの地位を確保しております。この度当社は、3.5 インチ QVGA カラーTFT 半透過タイプのディスプレイを採用した、高い視認性を持つデータコレクタ FC-2000 の発売に伴い、その利用分野に応じた 5 種類のアプリケーションソフトウェアを一斉に発売致します。

当社製トータルステーションと接続して基準点測量、現況測量などを行う「基本観測 CE (FC-2000)」、道路工事などの路線測量において、現場での線形計算実行から設計座標の測設、あるいは丁張設置や間接横断測量を行う「監督さんV (FC-2000)」、あるいは当社製 GNSS 受信機と接続して RTK-GPS 測位法やネットワーク型 RTK-GPS 測位法による基準点測量、各種応用測量を行う「RTK 移動局観測 (FC-2000)」、スタティック測位法による基準点測量を行う「スタティック観測 (FC-2000)」、そして「RTK 移動局観測 (FC-2000)」と「スタティック観測 (FC-2000)」の機能を備え持ち、且つ RTK-GPS 測位法における固定局の観測実行とこれと同時にスタティック測位法が実行可能な「GNSS 統合観測 (FC-2000)」を一斉に発売、各々利用分野における作業フローに沿ったウィザード式メニューの採用、大きな文字やカラーディスプレイの特徴を活かした簡便、確実な操作性など、現場で使用することを考慮した優れたユーザーインターフェイスを実感いただける事と存じます。

《特徴》

- ① 現場でも判読しやすい大きな文字とカラーディスプレイを活かした高い操作性の実現
- ② 初めての使用者でも直ぐに利用できるウィザード式メニューを採用
- ③ 点検計算機能により各種現場において観測結果の確認が可能

《発売開始》 2005年 7月

《価格とラインナップ》 10万円から 25万円を予定

- ① 「基本観測 CE (FC-2000)」
- ② 「監督さんV (FC-2000)」
- ③ 「RTK 移動局観測 (FC-2000)」
- ④ 「スタティック観測 (FC-2000)」
- ⑤ 「GNSS 統合観測 (FC-2000)」

《年間販売予定台数》 500台 (国内のみ)

アプリケーションソフトウェア **HiPerSketch (FC-100)**

～簡単な現況測量から GIS まで、あらゆる測量作業における簡単図化を実現～

《概 要》

近年の GIS (Geographical Information System) の普及の背景には、航空写真測量による地形測量など、デジタルマッピング技術による基図の整備があり、現在では地理情報の国家的整備が推進されております。一方では、デジタルマップの普及や地理情報の一般公開、民間利用が急速に推進され、これに伴う地図修正作業も簡便化、迅速化が求められております。地形の細部測量等に利用されてきた“デジタル平板測量システム”は、従来事務所で作業していた測量データの図化を現場で完結できるシステムとして、GIS の整備に貢献して参りましたが、GIS の“整備段階”から“利用段階”へ移行した現在、その低い機動性、複雑な操作体系から、“もっと手軽に使えるシステム”としての変容を求められております。

この度当社が発売するアプリケーションソフトウェア“HiPerSketch”は、従来 A4 サイズのペンタッチ式コンピュータで利用していたソフトウェアを、片手に収まるハンドヘルドサイズのデータコレクタ FC-100 へ移植することで、現場作業の邪魔にならない小型・軽量化を達成しました。また機能も図化要素である点、線、面の測量に集約して測量データから手軽に絵が描けることを目的とし、まさしく“誰でも簡単に使える”モバイルマッピングツールとして生まれ変わりました。

利用できる測量機器は、当社製トータルステーション、自動追尾トータルステーション、GNSS 受信機から選択でき、データコレクタ FC-100 にコンパクトフラッシュタイプの Bluetooth™カードを挿入することで、測量機器に内蔵された Bluetooth™とのワイヤレス通信を行うことも可能です。また RTK-GPS 測位法やネットワーク型 RTK-GPS 測位法、及び D-GPS 測位法にも対応しており、現場環境や目的に応じて様々な測量機器を使い分けることが可能です。

“HiPerSketch”はデータコレクタ FC-100 と組み合わせることにより、あらゆる測量場面で“こんなとき、簡単に図化できたら”の要望に応える、操作性、汎用性、視認性、携帯性に優れたモバイルマッピングアプリケーションソフトウェアです。

《特 徴》

- ① 点・線・面の必要最低限の図化要素測定に集約した簡便操作の実現
- ② 任意の属性定義、属性リストの送受信機能
- ③ RTK-GPS 測位法、ネットワーク型 RTK-GPS 測位法、D-GPS 測位法に対応
- ④ 各種交点計算機能、誘導機能

《発売開始》 2005 年 6 月

《価 格》 25 万円を予定 (FC-100 本体は別途)

《年間販売予定台数》 300 台 (国内のみ)

土木施工向けソフトウェア Pocket-3D及び 3D-Office

～土木 CAD による設計データとの連携で、オフィスからフィールドまで
デジタルデータの一元管理を実現～

《概 要》

近年の土木施工業界では、コンピュータの普及や通信技術の発展により、これら情報化技術を活用した合理的な情報化施工が求められております。当社ではいち早く建設機械制御に自動追尾トータルステーションや GNSS 受信機を活用した 3 次元マシンコントロールシステムを開発し、デジタル化された設計データから測設、施工、検査までのデータの一元管理を実現し、生産性向上、品質向上に貢献しております。このような 3 次元マシンコントロールシステムの普及の一方で、現況測量や路線測量、あるいは大型建機が立入れない現場では依然として人間による測量作業が必要であり、このような作業においてもデータの一元管理が求められております。

当社はこの度、データコレクタ FC-100 用アプリケーションソフトウェア“Pocket-3D”を発売、3 次元マシンコントロールシステムと同様に、設計データを元に測量作業を行い、その結果をまた設計データへ反映させるデータの一元管理を実現致します。当社製 GNSS 受信機と接続することで、設計された路線や基準杭の復元、あるいは現況測量では点情報（ポイント）、線情報（ポリライン）などの測量作業を行うことができます。また、当社レーザー技術と GNSS 技術を融合した世界初のコンセプトを持つ“MILLIMETER GPS™”を使用すれば、GNSS 受信機の弱点であった高さ方向の精度も高精度に測量することが可能となります。

また“Pocket-3D”で収集された測量データは、同時に発売するオフィス用ソフトウェア“3D-Office”を使用することで、ラインワークや設計モデルなどの編集、確認作業が可能となり、市販土木 CAD システム、あるいは当社製 3 次元マシンコントロールシステムとのデータ交換を行うことで、オフィスや建設機械作業とのデータの一元管理が実現致します。

当社は、今後も GNSS 技術、レーザー技術、及び 3 次元マシンコントロール技術の融合に加え、ソフトウェア技術による情報化技術の活用を推進することで、土木施工における生産性向上、品質向上に貢献すべく、新しい技術、製品の開発を推進いたします。

《特 徴》

Pocket-3D

- ① 当社製 GNSS 受信機、及び MILLIMETER GPS™ の制御
- ② ポイント、ポリライン計測、及び時間や距離間隔による自動計測
- ③ 測設、設計データと測量データの比較

3D-Office

- ① 各種 CAD システムとのデータ交換、座標系の任意設定
- ② 設計モデルの 3 次元ビューワ

《発売開始》 2005 年 6 月

《価格とラインナップ》 20 万円から 30 万円を予定

- ① 「Pocket-3D」
- ② 「3D-Office」

《年間販売予定台数》 200 台（国内のみ）